

令和3年度第3回図書館協議会 会議録

1 日時 令和4年3月14日(月) 15時30分～16時45分

2 場所 小俣図書館2階会議室

3 出席者

委員 武久隆弘 (早修小学校)、 濱口憲子 (伊勢宮川中学校)、
竹内勇夫 (みややま保育園)、 伊東明子 (宇治山田商業高等学校)、
前田定夫 (伊勢市総連合自治会)、 竜田和代 (伊勢市女性団体連絡協議会)、
岡野裕行 (学識経験者)、 鬼藤千代子 (学識経験者)、
平井佳代子 (学識経験者)、 村下陽子 (学識経験者)、
山崎明彦 (学識経験者)

事務局 井辺雅之 (伊勢図書館館長)、 谷口康雄 (小俣図書館館長)
山口真司 (社会教育課長)、 阿部暖 (社会教育課課長補佐兼係長)
山本実咲 (社会教育課主事)

4 概要

- (1) あいさつ (伊勢市教育委員会事務局社会教育課長 山口真司)
- (2) 委嘱状交付、会長・副会長の選任 会長：岡野裕行委員 副会長：竜田和代委員
- (3) 報告事項
利用者アンケート結果について

質疑応答

委員	<p>伊勢図書館 P.18 No.89 前回の会議で「健康センターのワクチン接種日を臨時休館にしては」と提案した際に「規則だから」というお答えであったが、このご意見についても、子どもたちの水曜午後の過ごし方なども含め、ご検討いただけたらと思う。</p> <p>伊勢図書館 P.12 及び P.23 No.161 私も普通車の駐車に困ったことがある。例えば、裏手一番奥の早修小学校側の区画は軽になっているが、工夫すれば普通自動車止められる。1台でも多く普通車が止められるようにしてほしい。</p>
伊勢館長	<p>駐車場は以前、駐車台数を増やすために区画を決めた。「軽自動車は軽の区画に駐車してください」と周知しているが、軽区画は狭いので広い枠に止める方が安全と考える方がみえる。大きく区画を変えることは難しいが、ご提案いただいた場所など、普通車枠を増やすことができるか検討する。</p>
小俣館長	<p>小俣図書館の状況もご報告する。区画のご要望はいただいているが、現在2台分あるおもいやり駐車場がもう少し増やせられるとよいと感じている。お子さん連れで来館される方が多いので、安全な利用のために工夫したい。まずは一方通行を守っていただけるといい。</p>
委員	<p>伊勢図書館は私も同じように思っていた。以前来館した際、軽区画1列だけが空いていたが普通車なので止められず、他が空くまで待っていた。みなさんはできるだけ入口に近いところに止めたい気持ちがあると思うので、奥の方に</p>

	ある軽区画に止めに行く人は少ないのでは。もし今度、線を引き直すときがあれば、入口近くを軽区画にしてもらおうと良いのでは。
会長	いただいたご意見を参考に、ご検討いただきたい。
副会長	ショッピングセンターなどでは、奥行きがない場所のみ軽区画としている。運転が苦手な軽自動車に乗っている人もいるので、軽だから狭いところでも止められるというものでもない。市役所にある軽区画も空いていることが多い。線を引き直すことがあれば、台数が減ったとしても軽区画を作らない方がみんなが使いやすいのではないか。
会長	軽区画も、「どうしても軽自動車しか止められない」のか「軽自動車を止めてほしい」のか意図が伝わりにくい。駐車場の整備は市が行うのか。
事務局	施設整備については、市で行う。駐車場の問題は、皆様が言われるとおりである。今現在、線を引き直す予定はなく、保健センターやサンライフとの兼ね合いもある。現状としては、敷地がいびつな形をしているという物理的な問題もあったり、車が対向するための幅を確保しないとイケないなどルールもあったりするが、駐車場を整備し直すときには、皆様からいただいたご意見を参考にさせていただく。
委員	<p>小俣図書館 P.11 No.151 日常的な利用として、2階が暗くもったいないと感じておられるというご意見かと思う。建築時の状況もあったり LED に変えるのは予算がかかたりするが、照度的にどうか。せっかくの施設なので、パーテーションで区切ったりマットを置くなど、日常的に使える工夫があってもよいのでは。遊ぶためではないが、ほっとできる場所があるとよい。また大人と子どものスペースを区切ることで、ソファで寝ているなどほかの利用者が気になりにくくなるかもしれない。</p> <p>また、図書館と市民の方の双方向性はどうか。定期的なアンケートでなくても、Twitter で市民の声をしてみるなど活用されているか。図書館よりも図書館から一方的に発信するのではなく、利用者のご意見やおすすめの本紹介など載せられていると温かいものを感じる。</p>
小俣館長	<p>現在、複数の照明器具が壊れ更新している。今後も予算内で更新していく。</p> <p>お子さんのおしゃべりについて、様々なご意見を頂戴しているが、利用者の方には概ねご理解をいただいていると実感している。寝ている方が気になるという声については、その都度対応していく。</p> <p>2階のスペースをどのように使うかについては、同じフロアにある学習室などにも配慮しながら検討する。伊勢図書館のように大人と児童のスペースが分かれていると良いが、小俣図書館は視聴覚・新聞コーナーを挟んで同じスペースにある。その視聴覚・新聞コーナーで居眠りをされる方が多いので、みなさんが心地よく使っていただける方法を検討する。</p> <p>また、Twitter など双方向的なかたちにはできていない。この本が良かったなど口コミを広げていただけるような場所になるような方法を、電子媒体に限らず館内掲示なども含め取り組んでいきたい。</p>

委員	伊勢図書館 P.12 No.124 入館時の検温・消毒の動線について、私も同じことを感じている。入館者と退館者が重なることがあるので、工夫していただけたら。 伊勢図書館のトイレにウォシュレットが欲しいという声も複数あった。潜在的に希望されている方がもう少しいると思うので、改善を検討してほしい。
会長	小俣図書館 P.15 No.120 同じくコロナ関係で、開館時間中でも返却 BOX を利用できればよいが、いかがか。
小俣館長	返却 BOX は常時使っていただける。
伊勢館長	消毒・検温の配置について検討したが、サーモカメラは電源が必要な関係で現在の場所になっている。電源コードを伸ばして入館届や手指消毒側に置くことも考えたが、それも窮屈になると感じた。何らかの対策はしたいが良い案が見つかっていない。
委員	限られたスペースなので難しいと思うが、ご検討いただきたい。

ブックスタート事業アンケート結果について

質疑応答

委員	10 か月健診などは小児科で行われると思うが、小児科にはポスター掲示を依頼しているか。
事務局	「すでに依頼済みである産婦人科に加えて小児科にも」というご意見を以前いただいたことを受け、医師会に依頼した。コロナのこともありまだ返事はもらえていないが、その方向で進めていく。
委員	設問6について、なぜあえてマイナスな聞き方をするのか。子どもと本を読むのは楽しいと思う、など、プラスの聞き方をする方がよいのでは。
事務局	次のアンケートで修正する。
委員	子どもの月齢などによっては反応が返ってこないことがなかつたりもする。保護者が本を読まないといけませんよ、とはしていただきたくない。また、保護者同士が繋がるのが少ない現状で、ときに孤独を感じたりしている保護者の方への応援ツールのひとつとなるので、次につながっていけるものを手渡していただきたい。伊勢図書館で「おひぎよみ絵本」というパンフレットを以前作っていたが、それも同封しているか。
事務局	同封している。
小俣館長	小俣図書館では、小さいお子様向けの小さな絵本コーナーや育児書コーナーを設けており、そこでもブックスタートを周知している。現在、図書館のおはなし会ではスタッフがマスクをしており、表情が見えない状態。この状況は赤ちゃんにものを伝える、人間関係を作るということにおいて危惧すべきことだと考える。そういった点で、おうちでご家族がマスクを外して読み聞かせをする機会が大切になるので、図書館はそのきっかけを作りたい。もののかたちがわかる頃から、目が開いたときから、絵本があってもよいのかなと感じるの

	で、早い段階でいろんな媒体に触れながら親子の関係を作ったり心を育んだりしていただきたい。
会長	トートバッグについて、バッグはいらないので絵本を増やしてほしいというご意見に対し、市としては今後このバッグを持って図書館の本を借りに来てほしいという思いがあるとのことだが、バッグのデザインに「図書館」の文字は入っているか。
事務局	バッグには、はなてらすちゃんのイラストとブックスタートの文字のみ。
会長	「図書館」の文字は入れられないか。その方が、ブックスタートと図書館の一体感が出て、先ほどのメッセージが伝わる。
事務局	来年度の作成時には、「図書館」を入れるよう検討する。
委員	保健師さんや主任児童委員さんが赤ちゃん訪問をされると思うが、そのときにも一言ブックスタートをご案内いただけるといいのでは。
事務局	訪問時に周知していただけるよう改めて担当課に確認する。

(3) その他

事務局	ご意見をいただきありがとうございました。アンケートの声についても、今後の業務の改善に活かし、対応できることとできないことがあると思うが、できることはすぐに検討させていただきたい。
-----	---